

事務補佐員(パートタイム勤務職員)の募集について

このたび、名古屋大学大学院工学研究科 応用物質化学専攻 固体化学講座では、以下の要領により事務補佐員(パートタイム勤務職員)を募集します。

1. 勤務場所 【雇入れ直後】名古屋大学大学院工学研究科 応用物質化学専攻 固体化学講座
(名古屋市千種区不老町)
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
2. 募集人員 事務補佐員(部局)(パートタイム勤務職員) 1名
3. 業務内容 【雇入れ直後】研究室秘書業務一般(PCを用いた会計管理と書類作成、電話・メール対応、
教授のスケジュール管理、外国人留学生の対応)
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
4. 募集対象 1)短期大学卒業以上
2)パソコン操作(Word、Excel、Power Point)及びメール操作ができること
3)英語での日常的な会話、電子メールができること
5. 雇用期間 令和6年5月1日以降できるだけ早い時期～令和7年3月31日
・ただし、更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新する可能性あり。
※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断
・更新する場合でも、採用日から5年を限度とする。
・最終雇用年齢は65歳に達した年の3月31日までとする。
6. 勤務条件 勤務時間：月～金 週3日勤務、10時～16時の間(応相談)、週15時間程度
休憩時間：12時00分～13時00分
休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
加入保険等：労災保険
休暇：年次有給休暇、夏季休暇(大学指定日)
7. 給与等 時間給：1,170円(経験により、1,420円になる場合があります。)
通勤手当：支給(要件あり)
8. 選考方法 書類選考の上、面接を実施し、採否を決定します。
9. 応募方法 履歴書(様式自由。写真貼付のこと。)を下記のE-mailアドレスにPDFファイルの添付にて提出願います。メールの件名は「事務補佐員応募書類」としてください。(郵送不可)
10. 応募期限 令和6年4月30日(火) 必着
ただし4月15日以降順次選考を行い、採用者が決まり次第、募集を終了することがあります。
11. 提出先・問い合わせ先
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 大学院工学研究科 応用物質化学専攻 固体化学講座 担当:大槻 主税
TEL (052)789-3343 FAX (052)789-3182
E-mail : secretary_ohtsuki@chembio.nagoya-u.ac.jp
場所 工学研究科1号館8階 キャンパスマップ(東山地区・建物配置図 水色B2⑤番)
<https://www.nagoya-u.ac.jp/extra/map/index.html>
12. その他 面接のための交通費は、自己負担とします。
提出いただいた書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただきます。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局 _____

氏名 _____

類型①に該当 類型②に該当 類型③に該当 いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定
()

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など
()

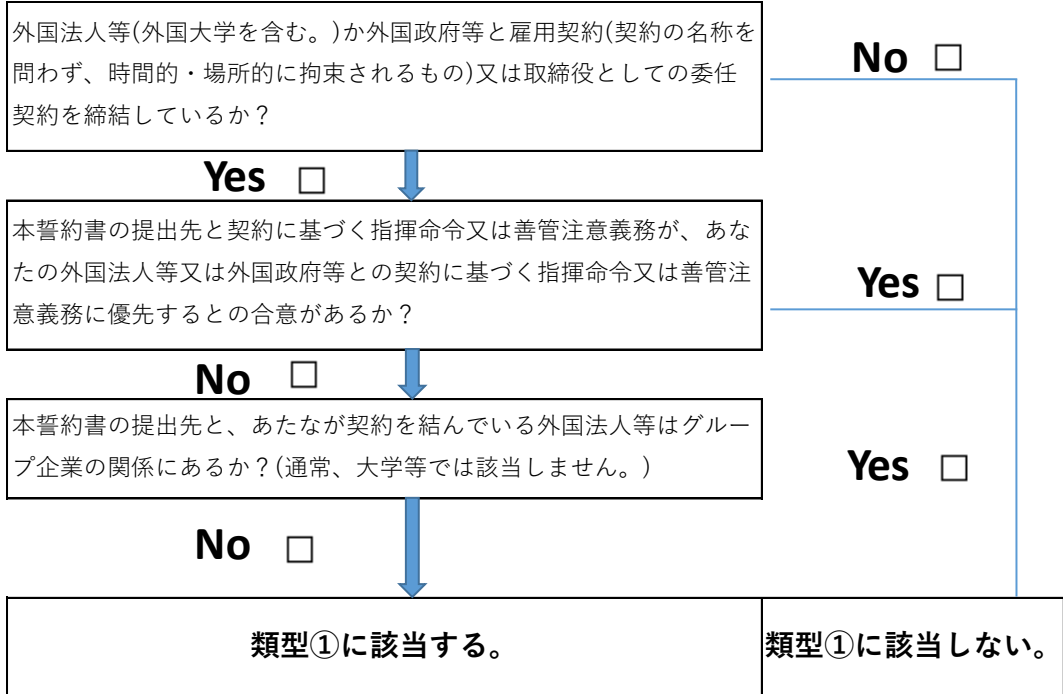
※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

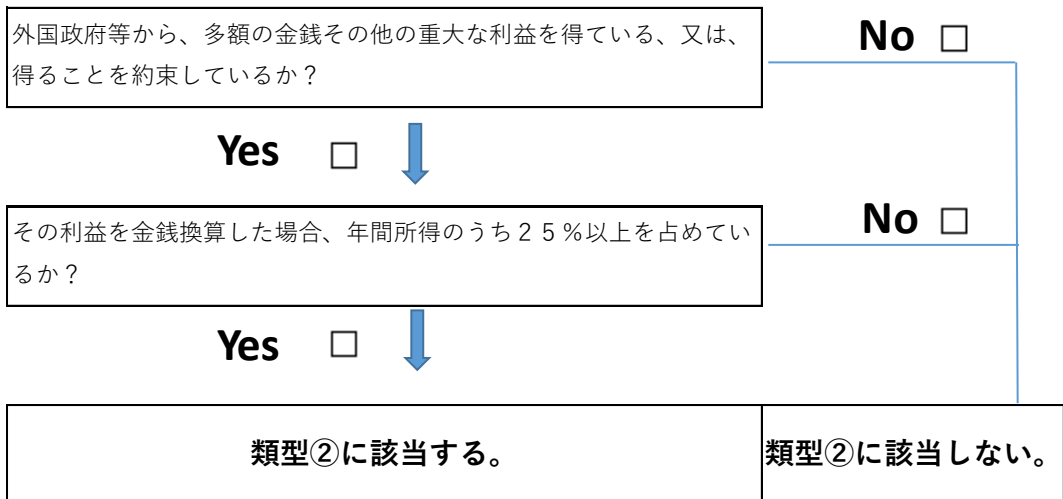
E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-747-6702

類型該当性判断のフローチャート

類型①



類型②



類型③

